

《新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための注意》

名古屋工業大学

- 1 試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- 2 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- 3 試験当日に、下記「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者等の安全確保のため、受験できません。

○健康状態チェックリスト

	確 認 項 目
A	発熱の症状がある（37.5 度以上）
	息苦しさ（呼吸困難）がある
	強いだるさ（倦怠感）がある
B	味を感じない（味覚障害がある）
	臭いを感じない（嗅覚障害がある）
	咳の症状が続いている
	咽頭痛が続いている
	下痢をしている（持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く）
	過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる、又は、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触（1 m程度以内で15 分以上接触）がある

- 4 マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、学力検査場内では常にマスクを正しく（鼻からあごまでを覆い、隙間がないように）着用してください。フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。

感覚過敏等によりマスクの着用が困難な場合は、試験3日前までに「医師の診断書」を提出して受験上の配慮申請を行い、別室での受験を申請する必要があります。申請方法等については、名古屋工業大学入試課（052-735-5083）に問合わせてください。

なお、受験上の配慮申請を行わずに試験当日に申し出た場合は、マスクを着用せずに受験することはできません。

- 5 使用済みのマスクを収容するビニール袋等を必ず持参し、使用済みのマスク等は学力検査場では廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

6 建物入口及び各試験室にアルコール消毒液を設置していますので、建物入退館の際及び試験室入退室の際には、手指消毒を行ってください。

何らかの事情により、アルコール消毒液を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

7 試験当日は、試験室内の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。

8 休憩時間等は、他者との会話、交流、接触を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

9 試験終了後、退室する際は、混雑を避けるため他の人と一定間隔を空けるようにしてください。

10 帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。